

## 高井 優花 さん

神戸市外国語大学 在学中合格

最終合格先：国家総合職（大卒・法律）  
 国家一般職  
 国税専門官  
 裁判所事務官一般職

LEC受講コース：2022年合格目標 スペシャルコース  
 受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



## 私が合格・内定を獲得できた理由

## 粘り強く努力を重ねたから

自身の強みである粘り強さを活かして対策できたことが、合格・内定を獲得できた最大の要因であると考えています。私は大学3年生の春からLECに通い始め、夏までは1日約8時間、秋から冬にかけては1日10時間以上、本試験までも同様の勉強を、毎日欠かさず続けました。また、筆記試験対策と並行して面接対策も早いうちから進め、リアル面接シミュレーションも毎月受講しました。苦手意識があった面接も、話す練習を何度も繰り返すことで、少しずつ上達していきました。このように、**地道な努力をコツコツと続けることで、本試験でも実力を発揮できたのだ**と思います。

## 私がLECを選んだ理由

## 充実した面接対策とフォロー制度

私は面接に対する苦手意識が強かったことから、リアル面接シミュレーションをはじめとする面接対策が充実しているLECを選びました。実際に、リアル面接シミュレーションを10回ほど利用したことで、**本番を想定した丁寧な面接指導を受けることができたので、非常に役立ちました。**また、**担任進路相談やアドバイザー相談、Web講義など、フォロー制度が充実していたことも決め手の一つでした。**Web講義では、生講義で分からなかった点を再度聞き直したり、倍速で視聴したりすることができたので、隙間時間を有効活用した学習が可能となりました。

## 私の勉強方法のポイント

## スケジュール管理

公務員試験の科目数は非常に多いため、毎日コツコツと勉強する必要があります。そこで私は、「**満遍なく勉強する**」ことを意識し、**2日で全科目に触れられるような勉強計画を立て、それに沿って毎日の学習を続けました。**また、講義動画を何度も視聴したり、解きまくりを何周も繰り返し解いたり、レジュメやテキストを何周も読み込んだりすることで、知識の定着を図りました。さらに、数的処理が苦手ということもあり、得意な暗記系科目については、レジュ

メやテキスト、自作のまとめノートの内容を隅々まで覚えるつもりで取り組みました。このように、苦手科目と得意科目のバランスを取った勉強方法により、本番でも安定した点数が取れるよう努力を重ねました。

## 私が公務員を目指した理由

## 人の役に立ちたい

大学1年生から続けていた個別指導塾講師のアルバイトの経験から、自分は人の役に立つことに喜びを見出す性格だと自覚しました。民間企業の説明会にも参加しましたが、自己分析をする中で、性格や自身のこれまでの経験から、自分には公務員が向いているのではないかと感じるようになりました。最初は漠然とした理由で志望しましたが、さまざまな官庁の説明会に参加するうちに、「**全体の奉仕者**」として広く国民の方々に対して働きかけ、誰もが安心して暮らせる社会を実現したいと考え、公務員をより強く志望するようになりました。

## 私の面接試験エピソード

## 自信を持って本番に臨むことができた

私は緊張しやすい性格で、初対面の人と話す面接というものには苦手意識がありました。しかし、リアル面接シミュレーションを通じて自分に自信がついたことで、緊張することなく本番に臨むことができました。また、面接試験では第一印象が極めて重要なので、「常に笑顔でハキハキと話すこと」「**言葉遣いを丁寧に話すこと**」を意識していました。面接は会話のキャッチボールであることから、話す内容を丸暗記していくのではなく、**要点のみを押さえて自分の言葉で話すことも大切だ**と思います。